

令和3年1月26日

大学院工芸科学研究科博士前期課程(修士課程)

一般入試(第Ⅲ期)

社会人特別入試(第Ⅱ期)

外国人留学生特別入試

大学院工芸科学研究科博士後期課程

一般入試(第Ⅱ期)

社会人特別入試(第Ⅱ期)

外国人留学生特別入試 を受験予定の方々へ

京都工芸繊維大学

令和3年度大学院博士前期課程・博士後期課程

入学試験の試験室および受験上の注意事項について

令和3年度大学院博士前期課程・博士後期課程の入学試験に関しては、令和3年1月19日付けの文書により、対面方式で実施すると案内しました(日本に入国できない海外在住の外国人受験者については、オンライン方式による入学試験を実施します)。

対面方式での入学試験の試験室および受験上の注意事項について、次の(1)と(2)のとおり、お知らせしますので確認してください(オンライン方式の入試に関する受験上の注意事項については、1月19日にメールで通知したとおりです)。

(1) 試験場について

2月3日(水)試験当日に対面方式で実施する専攻の試験室等を、2ページ以降に掲載しますので、必ず確認してください。

なお、試験当日までに試験室等が変更となる場合や連絡すべき事項が生じた場合は、本学のホームページに通知しますので、注視願います。

(2) 受験上の注意事項について

対面方式での入学試験実施に際しての受験上の注意事項に関しては、新型コロナウイルス感染防止に関連する注意事項を追記しました。

なお、専攻独自の注意事項についても11ページ以降のように変更がありますので、必ず確認してください。

問合せ先
〒606-8585
京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
京都工芸繊維大学 入試課 大学院入試係
電話：075-724-7162、7096
メール：innyushi[at]kit.ac.jp
(※[at]を@に変換してください。)

令和3年度 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）

一般入試（第三期） 試験室等

令和3年2月3日（水）

専攻名	受験番号	出願者数	科目・時間	試験室
応用生物学専攻	171001	1	口述試験 9:30～	受験者控室 1号館 1階 0111講義室
				口述試験室 1号館 1階 0112講義室
材料制御化学専攻	173001	1	口述試験 9:30～	受験者控室 2号館 1階 0212講義室
				口述試験室 2号館 2階 0223講義室
物質合成化学専攻	174001	1	口述試験 9:30～	受験者控室 2号館 1階 0212講義室
				口述試験室 2号館 1階 0211講義室
電子システム工学専攻	176001～176003	3	筆記試験（専門科目） 10:00～12:00 口述試験 13:30～	筆記試験室 8号館 2階 0822講義室
				受験者控室 8号館 2階 0822講義室
				口述試験室 8号館 2階 0821講義室
情報工学専攻	177001～177006	6	筆記試験（専門科目） 9:30～12:00 口述試験 13:30～ TOEIC(IP)テスト(申請者のみ) 15:15～17:45	筆記試験室 6号館 1階 0611講義室
				受験者控室 6号館 1階 0611講義室
				口述試験室 8号館 1階 104室
				TOEIC実施室 3号館 1階 0311講義室
機械物理学専攻	178001～178005	5	口述試験 13:30～ TOEIC(IP)テスト(申請者のみ) 15:15～17:45	受験者控室 東3号館 3階 K301講義室
				口述試験室 東3号館 3階 K303講義室
				TOEIC実施室 3号館 1階 0311講義室
機械設計学専攻	179001～179002	2	口述試験 13:30～ TOEIC(IP)テスト(申請者のみ) 15:15～17:45	受験者控室 東3号館 3階 K301講義室
				口述試験室 東3号館 3階 K303講義室
				TOEIC実施室 3号館 1階 0311講義室
デザイン学専攻	181001～181006	6	実技または筆記試験 （専門科目） 10:00～12:00 口述試験 13:30～ TOEIC(IP)テスト(申請者のみ) 15:15～17:45	筆記試験室 1号館 3階 大学院会議室
				実技試験室 1号館 3階 大学院会議室
				受験者控室 1号館 3階 大学院会議室
				口述試験室 1号館 3階 304室
				TOEIC実施室 3号館 1階 0311講義室
先端ファイブプロ科学専攻	183001～183002	2	筆記試験（外国語） 9:30～12:00 口述試験 13:00～	筆記試験室 3号館 2階 0321講義室
				受験者控室 3号館 2階 0321講義室
				口述試験室 3号館 2階 0322講義室 0323講義室
バイオバースマテリアル学専攻	184001～184002	2	筆記試験（外国語） 9:00～10:30 口述試験 13:00～	筆記試験室 14号館 2階 S216室
				受験者控室 15号館 2階 N201室
				口述試験室 14号館 2階 S216室

令和3年度 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科博士前期課程(修士課程)

社会人特別入試(第Ⅱ期)・外国人留学生特別入試 試験室等

令和3年2月3日(水)

◆社会人特別入試(第Ⅱ期)

専攻名	受験番号	出願者数	科目・時間	試験室
電子システム工学専攻	246001	1	筆記試験(専門科目) 10:00~10:45 口述試験 13:30~ TOEIC(IP)テスト(申請者のみ) 15:15~17:45	筆記試験室 8号館 2階 0822講義室
				受験者控室 8号館 2階 0822講義室
				口述試験室 8号館 2階 0821講義室
				TOEIC実施室 3号館 1階 0311講義室
建築学専攻	252001~252004	4	口述試験 13:00~	受験者控室 東3号館 2階 K203講義室
				口述試験室 東3号館 2階 K202講義室
先端ファイブプロ科学専攻	253001	1	筆記試験(外国語) 9:30~12:00 口述試験 13:00~	筆記試験室 3号館 2階 0321講義室
				受験者控室 3号館 2階 0321講義室
				口述試験室 3号館 2階 0322講義室 0323講義室

◆外国人留学生特別入試

専攻名	受験番号	出願者数	科目・時間	試験室
応用生物学専攻	311001~311003	3	口述試験 13:00~	受験者控室 1号館 1階 0111講義室
				口述試験室 1号館 1階 0112講義室
材料制御化学専攻	313001	1	口述試験 9:30~	受験者控室 2号館 1階 0212講義室
				口述試験室 2号館 2階 0223講義室
電子システム工学専攻	316001	1	筆記試験(専門科目) 10:00~12:00 口述試験 13:30~	筆記試験室 8号館 2階 0822講義室
				受験者控室 8号館 2階 0822講義室
				口述試験室 8号館 2階 0821講義室
情報工学専攻	317001	1	筆記試験(専門科目) 9:30~12:00 口述試験 13:30~	筆記試験室 6号館 1階 0611講義室
				受験者控室 6号館 1階 0611講義室
				口述試験室 8号館 1階 104室
機械物理学専攻	318001	1	口述試験 13:30~	受験者控室 東3号館 3階 K301講義室
				口述試験室 東3号館 3階 K303講義室
デザイン学専攻	321001~321006 ※321003は欠番	5	実技または筆記試験(専門科目) 10:00~12:00 口述試験 13:30~ TOEIC(IP)テスト(申請者のみ) 15:15~17:45	筆記試験室 1号館 3階 大学院会議室(海外在住者はオンライン)
				実技試験室 1号館 3階 大学院会議室(海外在住者はオンライン)
				受験者控室 1号館 3階 大学院会議室(海外在住者はオンライン)
				口述試験室 1号館 3階 304室(海外在住者はオンライン)
				TOEIC実施室 3号館 1階 0311講義室
建築学専攻	322001~322005 ※322002は欠番	4	実技または筆記試験(専門科目) 9:00~13:30 口述試験 14:30~	筆記試験室 東3号館 2階 K201講義室
				実技試験室 東3号館 2階 K201講義室
				受験者控室 東3号館 2階 K201講義室
				口述試験室 東3号館 2階 K202講義室
先端ファイブプロ科学専攻	323001~323003	3	筆記試験(外国語) 9:30~12:00 口述試験 13:00~	筆記試験室 3号館 2階 0321講義室
				受験者控室 3号館 2階 0321講義室
				口述試験室 3号館 2階 0322講義室 0323講義室
バイオバースマテリアル学専攻	324001	1	口述試験 17:00~	受験者控室 海外在住者に対してオンライン入試
				口述試験室 海外在住者に対してオンライン入試

令和3年度 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科博士後期課程
 一般入試（第Ⅱ期）・社会人特別入試（第Ⅱ期）・外国人留学生特別入試 試験室等

令和3年2月3日（水）

◆一般入試

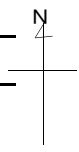
専攻名	受験番号	出願者数	科目・時間	試験室
電子システム工学専攻	163001	1	筆記試験（外国語） 10:30～12:00 口述試験 13:30～	筆記試験室 8号館 1階 0811講義室
				受験者控室 8号館 2階 0822講義室
				口述試験室 8号館 2階 0821講義室

◆社会人特別入試

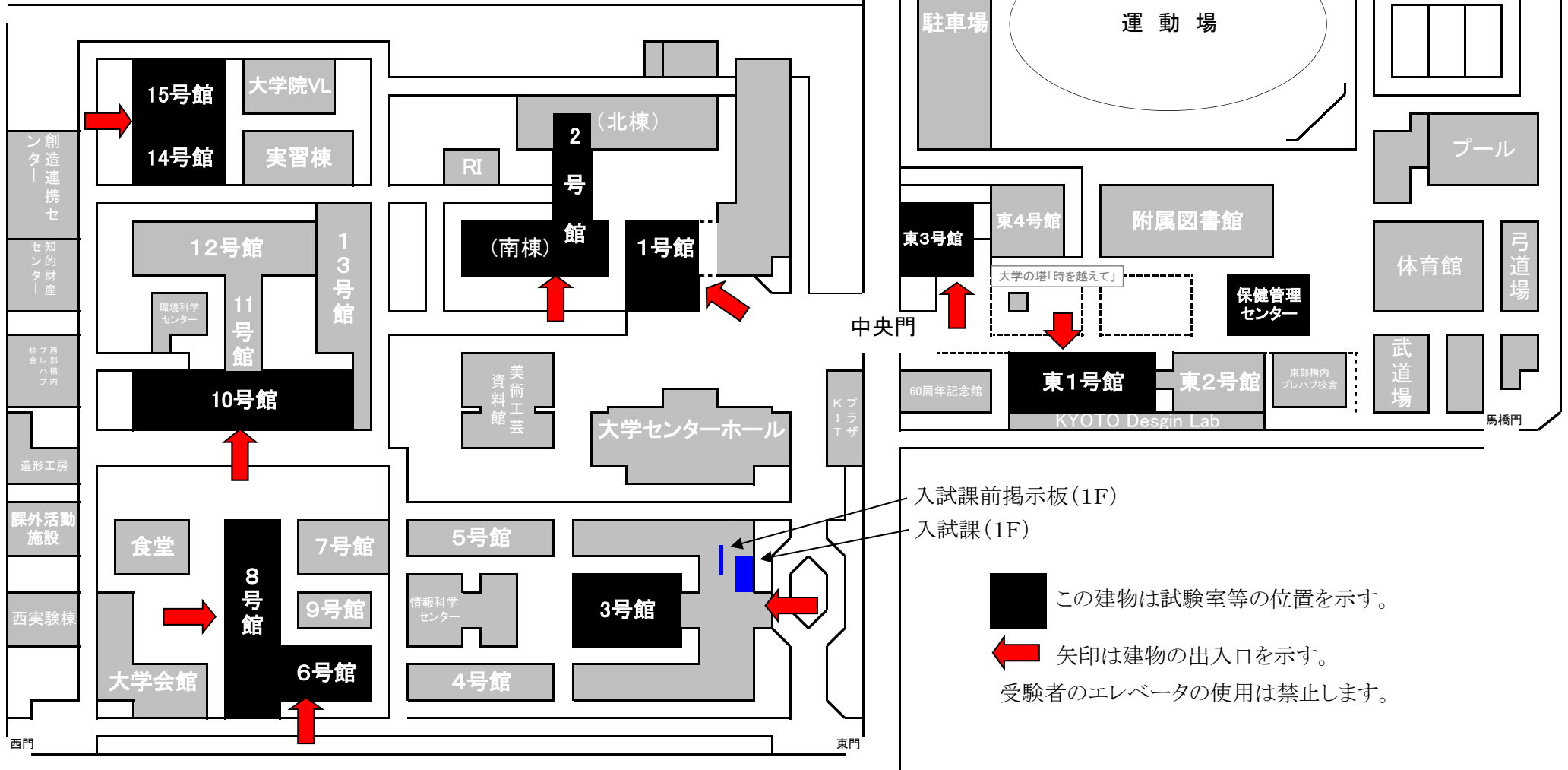
専攻名	受験番号	出願者数	科目・時間	試験室
バイオテクノロジー専攻	261001～261003	3	筆記試験（外国語） 10:30～12:00 口述試験 13:30～	筆記試験室 2号館 4階 441室
				受験者控室 2号館 4階 441室
				口述試験室 2号館 4階 433室
設計工学専攻	機械設計 264001	1		筆記試験室 10号館 4階 405室
	デザイン経営工学 264002	1		受験者控室 10号館 4階 405室
				口述試験室 10号館 4階 403室
デザイン学専攻	265001	1		筆記試験室 1号館 2階 0121講義室
				受験者控室 1号館 2階 0121講義室
				口述試験室 1号館 2階 0122講義室
デザイン学専攻	265001	1	筆記試験室 東1号館 5階 501室	
			受験者控室 東1号館 5階 501室	
			口述試験室 東1号館 5階 518室	

◆外国人留学生特別入試

専攻名	受験番号	出願者数	科目・時間	試験室
物質・材料化学専攻	物質合成 332001	1	口述試験 13:30～	受験者控室 2号館 1階 0212講義室
				口述試験室 2号館 1階 0211講義室
デザイン学専攻	335001～335003	3		受験者控室 東1号館 5階 501室
				口述試験室 東1号館 5階 518室



京都工芸繊維大学 建物配置図



対面方式での入学試験実施に際しての受験上の注意事項

Notes on taking the face-to-face entrance examination

1. 共通の注意事項 Common Precautions for All Students

注: 下記の事項は、募集要項の各入試種別の該当ページにおける「学力検査日時、検査方法及び場所等の受験についての注意」に置き換えます。

Note: The following items replace the "Precautions regarding the examination, place and method" on the relevant page for each examination classification in the Admission Requirements.

(1) 受験前（新型コロナウイルス関連） Before the examination (COVID-19 related)

- ① なるべく外出を避け、特に人が密に集まって過ごすような空間を避け、不必要な他人との接触交流の機会を極力減らすこと。

Avoid going out as much as possible; especially avoid places where many people gather and spend time closely together; refrain as much as possible from unnecessary contact and interaction with others.

- ② マスクを着用する、手指を石鹸で念入りに洗浄するなどの予防を徹底することにより、体調管理に万全を期して試験当日を迎えること。また、試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認すること。

Be sure to take care of your physical condition before the examination day, by taking thorough preventing measures, such as wearing a mask, washing your hands thoroughly with soap. In addition, from about 7 days prior to the day of the examination, be sure to measure your body temperature in the morning to check for any changes in physical condition.

- ③ 厚生労働省や京都府など信頼できる情報源から最新情報を確認し、自宅から大学に移動するために利用するバス・電車等においても最大限の注意を払い、受験生に望まれる冷静な行動をとること。

Be sure to check the latest information from reliable sources such as the Ministry of Health, Labour and Welfare and the Kyoto Prefecture; take utmost care when using buses or trains to the university and behave calmly.

- ④ 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関での受診を行うこと。

If you have symptoms such as fever or cough for about two weeks prior to the examination day, consult a medical institution in advance.

- ⑤ 新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。

Those who have been affected with COVID-19 and have not been diagnosed as cured by the day of the examination or those who, according to a healthcare center, are deemed to be close contacts just before the day of the examination, cannot take the examination.

- ⑥ 試験当日に発熱や咳等の症状があるなど、著しく体調が悪い者は受験できません。

Those who on the examination day have a very bad physical condition, such as fever or cough, cannot take the examination.

- ⑦ 何らかの事情により試験当日にマスクの着用が困難な場合は、事前に本学の入試課大学

院入試係に電話・メール等により申し出ること。

If for some reason it is difficult for you to wear a mask on the day of the examination, please notify the Admissions Office, Graduate Admissions by phone or e-mail in advance.

(2) 持参物 What to bring

試験には、次の物を持参してください。Bring the following items to the examination

- ① インターネット出願システムより印刷した受験票
Examination ticket printed from the internet application system
- ② 筆記用具（HB程度の黒鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム）
Writing utensils (HB type pencil or mechanical pencil, plastic eraser)
- ③ 時計（携帯電話や計時以外の機能が付いた機器を、時計として使用することはできません。）
Clock (mobile phones or devices with functions other than timing, cannot be used as clocks)
- ④ 予備も含めて感染防止用のマスク（無地のもの）（マウスシールドは使用できません）
Plain mask to prevent infection, including a spare (mouth shield cannot be used)

※デザイン学専攻、建築学専攻および先端ファイブ科学専攻については、専攻ごとの注意事項で指定されたものを準備しておいてください。

Note: For the Master's Program of Design, the Master's Program of Architecture and the Master's Program of Advanced Fibro-Science, prepare the Items specified in the notes of the respective program.

(3) 受験日（新型コロナウイルス関連） On the day of the examination (COVID-19 related)

- ① アルコール消毒液が試験室入口付近に設置されるので、入退室する際には、必ず手指の消毒を確実に実施すること。
Be sure to disinfect your fingers with the disinfectant solution available at the entrance, when entering and exiting the examination room.
- ② 症状の有無に関わらず、各自マスク（無地のマスク）を持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用すること（マスクの着用が困難であることを事前に申し出た場合を除きます）。なお、試験時間中においては、感染予防の観点からマスクの着用を義務付けますが、写真照合を行う時など、試験監督者からの指示があった場合は、マスクを外すこと。また、試験時間中、マスクで鼻を覆うなど、正しく着用すること。
Bring your own plain mask, regardless of whether you have symptoms, and always wear it at the examination site, except during lunch. In order to prevent infection, wearing a mask is mandatory during the examination (unless you have indicated in advance that you have difficulty wearing a mask); however, you can remove the mask when instructed, such as during photo matching.
Also, during the examination, the mask should be worn correctly, covering the nose.
- ③ 休憩時間や昼食時等における受験者相互の接触、対面での会話を極力控えること。
Avoid as much as possible contact and face-to-face conversation with other examinees during breaks or lunch.
- ④ 咳やくしゃみをする際には、咳エチケット（マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）を徹底すること。
Be sure to practice coughing etiquette when coughing or sneezing (hold your mouth and nose

with a mask, napkin, handkerchief or your sleeve).

- ⑤ 試験中に水分補給をしたい場合は、試験監督者の許可を得た上で行うこと。

If you need to hydrate during the examination, obtain permission by the supervisor.

- ⑥ 試験当日、食堂は短縮営業していますが、可能な限り弁当などを持参し、自分の受験番号の席で昼食をとること。

On the day of the examination, the cafeteria is partially open; however, to the extent possible, you are advised to bring your own lunch and eat at your designated seat.

(4) 受験上の留意事項 Notes on examination

- ① 受験生は、試験の当日、インターネット出願システムより印刷した受験票を持参し、試験監督者等の指示に従って提示してください。持参していない場合は、受験できないことがあります。万一、紛失した場合または忘れた場合は、入試課へ申し出てください。

Examinees must present their examination tickets that they have printed from the internet application system on the examination day and follow the supervisor's directions.

Examinees without their examination tickets may not be allowed to take the examination.

If you have lost or failed to bring your examination ticket, please inform the Admissions Office.

- ② 試験当日は試験開始 20 分前までに試験場に到着し、各科目の試験開始 15 分前までに所定の試験室に入り、自分の受験番号の席に着いてください。

On the day of the examination, examinees should arrive at the examination site 20 minutes before the examination starts, enter the designated examination room 15 minutes before the start of each specific examination subject and be seated at the desk with their examinee number.

- ③ 試験開始後、20 分以上遅刻して試験室に到着した場合は、受験することができません。

Examinees who arrive at the examination room 20 minutes or later after the scheduled starting time, will not be allowed to take the examination.

- ④ 指定の科目等を 1 科目でも受験しなかった場合は、全試験を放棄したものとみなされ、以後は受験することができません。

Examinees who do not take ALL of the designated subjects are disqualified and will not be permitted to take the examination again at a later date.

- ⑤ 試験中、不正行為をした場合及び不正行為とみなされる行動があった場合、または監督者の指示に従わない場合は、直ちに受験の停止を命じます。

Examinees who act, or are deemed to have acted, dishonestly or who do not follow the instructions of the supervisor during the examination, will be commanded to stop taking the examination immediately.

- ⑥ 身体の都合等により定められた試験室において受験することが困難と思われる場合は、事前に入試課に申し出てください。

Examinees who are physically unable to take the examination in the designated examination room should consult the Admissions Office in advance.

- ⑦ 試験時間中に気分が悪くなるなど、受験することが困難と思われた場合は、監督者に申し出て、その指示に従ってください。この場合、医務室で一時休養の後、試験室に復帰

することは可能ですが、試験時間の延長は認めません。また、試験室への復帰が、次の試験時間の遅刻限度 20 分を超過した場合は、当該学力検査科目の受験も認めません。

If you become ill during the examination and cannot continue, inform the examination supervisor of it and follow his/her instructions. You may come back to the examination room if you feel better after resting at the KIT clinic. Note that no extension of the examination time will be accepted. In addition, if you are more than 20 minutes late for the next examination subject, you will not be allowed to take the next examination.

- ⑧ 試験中、携帯電話・その他の電子機器・腕時計のアラーム音などが発生しても、試験の再実施や時間の延長などの対応はいたしません。

The examination will not be repeated and time will not be extended, even in the event that a sound such as an alarm from a mobile phone, other electronic devices or wristwatch occurs during testing.

(5) 禁止事項 Don'ts

- ① 試験中は、受験票並びに試験監督者の指示するもの以外は机の上に置いてはいけません。Examinees must not place anything on the desks, except for their examination tickets and/or other items mentioned by the examination supervisor.

- ② 計時以外の機能が付いた時計及び計算機能等がついた文房具の持込を禁止します。Clocks with functions other than timing and stationery with calculation function etc. are not allowed on the examination desk.

- ③ 携帯電話や音の出る機器は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってカバン等の中にしまっておいてください。携帯電話を時計として使用できません。また、時計もアラームの設定を解除し、鳴らない状態にしておいてください。

All mobile phones and devices that emit sound should be turned off before entering the examination room and placed inside your bag. Mobile phones are not allowed to be used as clocks. If your clock has an alarm function it must be turned off so that it does not ring.

- ④ 文字や数式等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は、裏返して着ていただくことがあります。座布団と膝掛けは、文字や数式等がプリントされていないものに限り使用を認めます。

Examinees must not wear clothing on which numerical formulas and/or any other symbols are printed. If such clothing is found, the examinee concerned may be asked to wear the clothing inside out. Zabuton (sitting cushions) and lap robes are allowed provided they too have no printed numerical formulas and/or any other symbols.

- ⑤ 試験室内では入室から退室まで（休憩時間を除く）、飲食（ガム・あめなどを含む）は禁止です。

Eating and drinking (including gums and candies) inside the examination room is not allowed from the time you enter the room until the time you exit (excluding break time).

- ⑥ 試験開始以降、試験室を退室するまで（休憩時間を除く）、試験当日に各専攻から貸与される物品がある場合を除いて、携帯電話やその他の電子機器（オーディオプレーヤー・パソコン・ゲーム機・電子辞書・電子手帳など）は使用できません。

The use of mobile phones and other electronic devices (audio players, computers, game devices,

electronic dictionaries, electronic notebooks etc.) is not allowed from the beginning of the examination until leaving the examination room (excluding break time), except for items provided by each major on the day of the examination.

- ⑦ 各建物のエレベーターの使用を禁止します。

The use of elevators in all buildings is prohibited.

(6) その他 Other

- ① 試験当日に、交通機関の遅延等により試験開始時刻の変更等がある場合は、本学ホームページでお知らせします。

<https://www.kit.ac.jp/>

If, on the day of the examination, there is a change in the starting time due to delays in transportation etc., we will inform you through the university's homepage.

<https://www.kit.ac.jp/>

- ② その他、受験について不明な点があれば、入試課に問い合わせてください。

If you have any other questions regarding the examination, contact the Admissions Office.

2. TOEIC Listening & Reading IP テストにおける注意事項 Notes on TOEIC Listening & Reading Test (IP Test)

※TOEIC 特別措置申請者のみ該当します。 This is only applicable to applicants for TOEIC Special Measures.

- ① スコアレポート(個人成績表)は、受験生が指定した住所に送付されますので、郵便番号など正確な情報が必要となります。個人に送付されたスコアレポートを大学に提出する必要はありません。

The score report (individual grade report) will be sent to the address specified by the examinee; therefore, postal code and other information should be accurate. It is not necessary to submit the score report to the university.

- ② 試験開始以降、試験室を退室するまで、携帯電話やその他の電子機器（オーディオプレーヤー・パソコン・ゲーム機・電子辞書・電子手帳など）は使用できません。

The use of mobile phones and other electronic devices (audio players, computers, game devices, electronic dictionaries, electronic notebooks etc.) is not allowed from the beginning of the examination until leaving the examination room.

- ③ 試験問題などの漏えいにつながる次のような行為は禁止します。

- 写真撮影・録画・録音・複写などにあたる一切の行為
- 問題用紙・その他資材へ書き込む（解答用紙の所定の記入欄を除く）行為
- 方法の如何を問わず、試験会場から問題用紙・解答用紙を持ち出し、または問題内容を漏えいする行為
- 方法の如何を問わず、再現（英語での再現に限らない）された試験問題の全部もしくは一部またはそれらの概要を、インターネット・テレビ・ラジオ・メール・文書・講義その他の手段を用いて不特定または多数の者が閲覧・視聴可能な状態に置く行為

The following acts that may lead to leak of the examination questions are prohibited.

- Photographing, video or audio recording and copying
- Writing on the question sheet and other materials (excluding the prescribed fields of the answer sheet)
- Taking question sheets or answer sheets out from the examination site or leaking the content of the questions, regardless of the method
- Reproducing (not limited to reproduction in English), regardless of the method, all or part of the examination questions and making them or a summary thereof accessible to an unspecified number of people through the internet, television, radio, e-mail, text, lecture or any other method.

- ④ リスニングテストの開始後に試験室に到着した場合は、IP テストにおける全ての科目を受験することはできません。

If you arrive at the examination room after the listening test has started, you will not be able to take all the subjects in the IP test.

3. 各入学試験区分における専攻ごとの注意事項

Notes for each major in each examination classification

- (1) 博士前期課程（修士課程）一般入試（第Ⅲ期）

Master's Program General Entrance Examination (III)

デザイン学専攻 Master's Program of Design

口述試験の際、研究計画書に記載した作品集または資料を持参してください。

なお、受験者には試験（実技など）に使用する特別な用具は貸与します。

At the time of oral examination, applicants are required to bring a collection of design works or relevant materials, which they officially indicated in their study proposals. Also, specific tools needed for the examination (for practical tests etc.) are provided.

- (2) 博士前期課程（修士課程）社会人特別入試（第Ⅱ期）

Master's Program Special Entrance Examination for Adults (II)

- ◆ 建築学専攻 Master's Program of Architecture

口述試験：研究計画を説明する場合は、必要と思われる資料、または建築設計作品のうち代表的な2点以上の説明できる図面、写真等を持参してください。説明用資料・図面等は、本人用1部（サイズ自由）と面接官用3部（A3サイズ4枚以内）の合計4部を用意してください。ただし、建築模型の持ち込みは認めません。

Oral examination: Diagrams, photos and data that can be used to explain two or more of your key architectural works or any materials that you feel are necessary to explain your research proposal. The diagrams, photos, data, or materials for explanation shall be filed in four copies (three copies for examiners in no more than four sheets of A3 format, one for your reference in a free size). Note, however, that architectural models cannot be brought into the examination room.

- ◆ 先端ファイブ科学専攻 Master's Program of Advanced Fibro-Science

口述試験：職務経歴、業績等の説明資料の持ち込みを許可します。

Oral examination: You are allowed to bring in materials explaining your work history, achievements,

etc.

(3) 博士前期課程（修士課程）外国人留学生特別入試（令和3年4月入学）

Master's Program Special Entrance Examination for International Students (April Admissions for 2021)

◆ デザイン学専攻 Master's Program of Design

口述試験の際、研究計画書に記載した作品集または資料を持参してください。
なお、受験者には試験（実技など）に使用する特別な用具は貸与します。

At the time of oral examination, applicants are required to bring a collection of design works or relevant materials, which they officially indicated in their study proposals. Also, specific tools needed for the examination (for practical tests etc.) are provided.

◆ 建築学専攻 Master's Program of Architecture

下記のものを持参してください。

Please bring the following on the examination day.

ア. 建築設計の場合：製図用具、プログラム機能のついていない関数型計算機（電池式）。ただし、製図板とT定規は貸与します。また、メモ類の持ち込みは一切認めません。

For architectural design: Drawing instruments and battery-powered scientific calculators without program functions. Note, however, that drawing boards and T-squares will be provided. Examinees are absolutely forbidden to bring notes.

イ. 小論文の場合：プログラム機能のついていない関数型計算機（電池式）

For the short essay: Battery-powered scientific calculator without program functions.

ウ. 口述試験：研究計画を説明する場合は、必要と思われる資料、または建築設計作品のうち代表的な2点以上を説明できる図面・写真等を持参してください。説明用資料・図面等は、本人用1部（サイズ自由）と面接官用3部（A3サイズ4枚以内）の合計4部を用意してください。ただし、建築模型の持ち込みは認めません。

Oral examination: Diagrams, photos and data that can be used to explain two or more of your key architectural works or any materials that you feel are necessary to explain your research proposal. The diagrams, photos, data, or materials for explanation shall be filed in four copies (three copies for examiners in no more than four sheets of A3 format, one for your reference in a free size). Note, however, that architectural models cannot be brought into the examination room.